



学生の自己学習を促す 「教材開発アプリ」の活用術

“授業では、学生と教員がいるからこそできるインタラクティブな活動を増やしたいのですが、かといって基礎的な知識を教えないわけにはいきません。”

こんな悩みを抱えていませんか？

学生に授業で教えなければならない知識を教授すること、知識をディスカッション等で活用する機会を提供すること、これらを1コマの授業内で同時に行うことは容易ではありません。知識の教授を自己学習に当てることができれば、授業の時間をもっと有効に活用できるかもしれません。

本ワークショップでは、実際にiPadを使いながら、知識の教授に関する先生方の負担を減らし、学生の自己学習を促すための **iPadアプリ活用術** をお教えします。

※当日はiPadを貸し出します。ご自身のiPadの持ち込みも可能です。

日時：2016年7月1日（金）13:00－16:00

場所：B4棟 東K102 教室

講師：清原 文代（高等教育推進機構）

参加方法 事前申込制

会場や資料準備の都合上、6月27日（月）までに

- ・参加希望（1部のみ・2部のみ・両方）
- ・iPad持込の有無（ご自身のiPad使用の場合、事前にアプリのインストールが必要です。）

をご記入の上、下記のメールアドレスまでご連絡ください。（上限30名：先着順）

※2部制：第1部、第2部いずれかの参加も可能

お問い合わせ先

Email：fd_center@las.osakafu-u.ac.jp

こんな授業におすすめ！

- ・第1部：Quizlet の活用術
国家試験対策、単語など暗記カードを使って知識の定着を目指す授業
- ・第2部：Show Me の活用術
説明・解説が中心となる（講義形式）授業

主催：高等教育開発センター

プログラム

| 時間 | |
|-----------------|--|
| 13:00~ 14:10 | 第1部：Quizlet ワークショップ Step1：Quizletでカードセット作成 Step2：Quizletのカードセット作成の 成果発表と質疑応答 |
| 14:20~ 15:40 | 第2部：Show Me ワークショップ Step1：Show Meで板書動画を作成する Step2：Show Meで作った板書動画を発表する |
| 15:40~ 16:00 | ポストイットデジタル化ツールの紹介 |

Quizlet

簡単な操作で合成音声付き単語カードを無料で作れるWebサービス

Show Me

iPadに板書しながら講義すると、それを動画にしてくれ、アップロードする場所も提供してくれるWebサービス

アクセス



- 南海高野線「白鷺駅」下車、南西へ約500m、徒歩約6分
- 南海高野線「中百舌鳥駅」下車、南東へ約1,000m、徒歩約13分
- 地下鉄御堂筋線「なかもず駅（5号出口）」から南東へ約1,000m、徒歩約13分
- 南海高野線「中百舌鳥駅」・地下鉄御堂筋線「なかもず駅」から南海バス（北野田駅前31、32、32-1系統）で約5分、「府立大学前」下車

